

立ち読み版

惣菜チェーン「はなまる」の社長が 診断士仲間と始めた会社とは――



Interview

川名 勝経 さん

株式会社はなまるフードサービス 代表取締役
株式会社横浜マネジメントコンサルティング JPS 代表取締役

かわな かつのり：1959年、神奈川県川崎市出身、産能大学情報経営学科（通信課程）卒業。20歳で焼き鳥店を起業後、飲食店・食品小売店を35店以上出店。1996年、株式会社はなまるフードサービスを設立し、代表取締役に就任。現在、地域密着型の惣菜店15店、飲食店2店を展開し、連続で増収増益中。中小企業診断士資格取得後の2018年には、診断士仲間と共に株式会社横浜マネジメントコンサルティングJPSを設立。食にかかわるすべての人を応援するコンサルティングを展開している。

〔取材・文・写真〕 堀野 美奈子 中小企業診断士

―― *The prologue*

3月6日、新横浜のある会社のセミナールームには、小売、飲食、製造をはじめとするさまざまな業種10数社の経営者、事業責任者が集い、講師の話熱心に聞き入っていた。

「1/2のコストで2倍の人手を採用するノウハウ全公開」と題するこのセミナーを主催したのは、株式会社「横浜マネジメントコンサルティング JPS」。惣菜チェーンの株式会社はなまるフードサービスの川名社長が、中小企業診断士の仲間たちと共に、新たに設立した会社である。

川名氏に、経営者として、そして中小企業診断士として、仲間と挑む新たな挑戦について伺った。

はなまるフードサービスが
生まれるまで

――若くして飲食の道に入られたと伺いました。

コツコツ貯めた資金を元手に、ひとり店長の焼き鳥屋を開業したのが20歳の時です。でも、お客さんは全然来てくれなくて、半年で店を潰してしまいました。その後、他の飲食店で経験を積み、28歳で自分が担当していたレストランを買い上げる形で独立したのです。

続きは雑誌で